

「ロバに乗って、そして雲に乗って」

ゼカリヤ書とダニエル書からの、二度に渡るメシアの降臨

2010年6月30日 タル・ロビン、サハル・S、アシェル・イントレーター

福音に関して、ユダヤ人が関心を抱く最も多く、理にかなった質問は、「もしイエシュア(イエス)がメシアであるのならば、イスラエルに約束された平和と繁栄の御国はいったいどこにあるのか」、というものです。

答えは当然のことながら、神の御国は段階を追って来るということです(マタイ 13:24-33、マルコ 4:26-32)。まず御国は人々の心に来なければならず、そして外側へと顕現するのです(ルカ 17:20-25)。御国が段階を追って来るという考えは、新約聖書より以前のイスラエルの歴史の中、すなわちアブラハムの家族から、ダビデとソロモンの王国に至るまでに見ることができます。

御国の三つの主な段階は:

1. メシアの死と復活。
2. 御国のメッセージがすべての国々に伝えられること。
3. メシアによる御国が地上に構築されること。

これらの三つの段階はルカ 22:26、46-47、使徒 1:6-8、使徒 26:22-2 に述べられています。

なぜこれら三つが必要なのでしょう。

1. メシアによる贖罪の死なくしては、罪の赦しはない。
2. メシアの復活なくしては、永遠の命はない。
3. 諸国への平和のメッセージなくしては、和解を取り結ぶ者はいない。

このような段階が起こるためには、メシアは二度降臨される必要があります。最初は恵みと救いのため、そして二度目は正義と平和の御国を構築するためです。

残念ながら、ほとんどのユダヤ人は、二度の降臨という考えはなじみが薄く、異邦人が考え出したことであり、ユダヤ人の信仰の源泉ではないという印象を持っています。そのような印象は正しくありません。メシアの二度の降臨は1) ゼカリヤ書(へりくだって)そして2) ダニエル書(栄光を持って)に述べられています。

最初は救いのため、メシアはロバに乗って来られるのです。

ゼカリヤ 9:9

シオンの娘よ。大いに喜べ。エルサレムの娘よ。喜び叫べ。見よ。あなたの王があなたのところに

来られる。この方は正しい方で、救いを賜わり、柔和で、ろばに乗られる。それも、雌ろばの子のろばに。

二度目の降臨の時、メシアは栄光と力の雲に乗って現れます。

ダニエル 7:13-14

私がまた、夜の幻を見ていると、見よ、人の子のような方が天の雲に乗って来られ、年を経た方のもとに進み、その前に導かれた。この方に、主権と栄光と国が与えられ、諸民、諸国、諸国語の者たちがことごとく、彼に仕えることになった。その主権は永遠の主権で、過ぎ去ることがなく、その国は滅びることがない。

ある人は議論するでしょう。「それは単にあなたのメシア解釈でしょう。どんなラビでもあなたに同意しないでしょう。」しかし、タルムードもこれらゼカリヤ書とダニエル書の個所がメシアの二つの降臨を述べていると理解しているのです。

サンヘドリン 98, リーフ(葉)A -

ラビ・ヨシユアは二つの相反する個所を示して述べた。ここにはこう書かれている。「そして見よ。人の子のような者が天の雲と共にやって来る。」しかし別の場所にはこう書かれている。「見よ。あなたがたの王は身を低くしてロバに乗ってあなたがたの元へやって来る。」もし彼らが称賛に値するならば、彼は天の雲と共にやってくるであろう。もし彼らが称賛に値しないのならば、彼は身を低くしてロバに乗ってやって来るだろう。

ラビ・ヨシユアはダニエル書とゼカリヤ書にある二つの個所は両方ともメシアの降臨について述べていると語りました。彼は、この二つの間に矛盾があるだろうと語りました。彼は、もしイスラエルの人々が正しくふさわしいのならば、メシアはダニエル書にあるようにメシアは栄光に満ちて来られるだろう、しかし一方でもし彼らがふさわしくないのであるならば、メシアはゼカリヤ書にあるように身を低くして来られるだろう、と言うことで解決しました。

第二神殿が紀元 70 年に破壊された時よりも直前の世代は決して正しくなかったことは明白です。それゆえ、(ラビ・ヨシユアの理論を用いるならば)その世代の時にメシアが来るならば、ゼカリヤ書にあるように来なければならないのです。

現在、ほとんどのラビはイエシュアがメシアであることを信じない上、これらの個所は二度に渡る降臨ではなく、メシアが降臨される二つの選択肢であると考えています。しかし事実としてタルムードがゼカリヤ書とダニエル書にあるこの二つの個所は両方ともメシアの降臨を述べており、この二つは互いに異なったものであり、何らかの方法でこの二つを一致させなければならないことを認め

ているのです。

新約聖書の「新しい」啓示は、ダニエル書とゼカリヤ書の個所は、一人のメシアが二度別の機会に現れるのであって、一度の降臨の選択肢ではないことを語っています。これらは二つの選択肢ではなく、二人のメシアがいるのではありません。メシアはお一人です。そのお方の名はイエシュアです。ヘブライ預言者によって預言されているように、主は二度来られるのです。

特別なお知らせ！

イエヘスケルの妻であるオデリア・イントレーターは、6月27日の日曜日、エルサレムのスコープス山にあるハダサ病院で、かわいい、健康で美しい、濃い色の髪と青い目の、3100g(7ポンド)のリーシャイ・タルヤという女の子を出産しました。ヘブライ語でリーシャイとは「私への贈りもの」で、タルヤは「主の露」という意味です。タルヤという名はアシエルの母ナタリーを記念して付けられた名です。リーシャイ・タルヤはアシエルとベティの最初の孫です。

全米メシアニック・ジュー同盟 (Messianic Jewish Alliance of America: MJAA)

どうか、ペンシルバニア州グランタムで行われる MJAA の年次総会についてお祈り下さい。主がこの会議を礼拝、教え、一致、力、繁栄、楽しみそして交わりを持って祝福して下さいますように。[私の息子ソロモン(フレディ)はイスラエルからの最新情報を含め若い成人たちに語る予定です。]